

令和8年度「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」の普及啓発に係る業務仕様書

1 業務の概要

(1) 業務の名称

令和8年度「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」の普及啓発に係る業務

(2) 業務の期間

令和8年4月1日（水）から令和9年3月31日（水）まで

(3) 事業の背景と目的

広島県では、「災害死ゼロ」という目標を掲げ、平成27年3月に制定した条例に基づき、県民及び自主防災組織、事業者、行政等が一体となって行う「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」（以下「総ぐるみ運動」という。）を展開し、平成27年度から平成29年度までの3年間は、総ぐるみ運動の5つの行動目標の起点となる「知る」取組を集中的に進め、平成30年度からは「知る」取組を継続しつつ、県民の防災行動の「実践」が進むよう、取組をより一層強化させていくこととしている。

また、起こり得る災害から命を守るため、備えておくべきこと等を確認した上で、いつのタイミングで何をすべきかあらかじめ決めておく、マイ・タイムライン（自らの防災行動計画）を作成することで、いざという時に早めの避難行動につなげてもらうことを目的にマイ・タイムラインの作成、普及を行っている。

当該業務は、県民への教材配送及び防災情報等に触れる機会が少ない県民に、普段から「命を守る」ための事柄を知る機会を提供するとともに、適切なタイミングをとらえ、備蓄品や家具の転倒防止など、家庭における日頃からの「備え」を進めるきっかけとなる取組を行うことで、県民の防災意識の向上を図ることを目的として平成30年度から実施している。

(4) 事業の概要

ア 「みんなで減災」推進大使を活用したPR活動

県では、各テレビ、ラジオ放送局の気象予報士、キャスターなどの方に「みんなで減災」推進大使を委嘱し、各種イベント等に推進大使が出演することで、防災情報等に触れる機会が少ない県民に、「命を守る」ための事柄を知る機会を提供している。

イ マイ・タイムラインの普及促進

起こり得る災害から命を守るため、いつ・誰が・何をするか、避難のタイミング、避難に必要な準備等をあらかじめ決めて作成する、自らの防災行動計画「マイ・タイムライン」に係わる教材の配布及び、マイ・タイムラインの普及促進を行うことにより、防災意識の醸成を図るとともに早めの避難に繋げることを目的とする。

ウ 一斉防災教室

梅雨入り前の時期に、県民が地域や職場、家庭などそれぞれの場所で、土砂災害などの風水害への備えについて学んでいただけるよう実施している。県からは教材を提供している。

エ 備えるフェア（6月及び1月）

「災害への備え」を進めるきっかけとなることを目的に、6月29日「ひろしま防災の日」前後の期間（2週間程度）及び阪神淡路大震災（1月17日）前後の期間（2週間程度）に、県が作成するポスター等の販促物を小売店等で掲示してもらい、防災グッズ（非常用持出品・備蓄品、家具の転倒防止用品など）の購入促進を図る。（備えるフェアの概要については、[資料1](#)のとおり。）

オ 一斉地震防災訓練

11月5日の「津波防災の日」に合わせ、地震・津波を想定した県内一斉の訓練（シェイクアウト）及び地震や津波について学ぶことができる教材の配布を行う「広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練」を実施する。

2 業務の内容

(1) 「みんなで減災」推進大使を活用したPR活動

○ 「みんなで減災」推進大使の活動に係る出演料等の支払

イベント等「みんなで減災」推進大使の活動に係る出演料（報償費）及び旅費を支払うこと。出演料等については、次の条件で見込んでいる。実績及び支払先は発注者から受注者に提供する。なお、出演料と旅費については、大使の活動実績により、変更の対象とする。

【出演料】

- ・ 予定しているイベントは「「みんなで減災」推進大使の出演予定イベント」に記載の2回
- ・ 各イベントには、大使2名が参加するものとする。
- ・ 活動時間は1回当たり5時間（事前打ち合わせ等の準備時間を含む）
- ・ 出演料は6,050円/時間

【旅費】（イベント当日のみ）

- ・ 1人1回当たり、2,310円

【「みんなで減災」推進大使の出演予定イベント】

「みんなで減災」推進大使は、次のイベントに出演し、「県民総ぐるみ運動」の周知や、減災に関連する情報発信などを行う。（過去のイベントでの活動実績については、[資料2](#)のとおり。）

なお、大使の活動が変更になった場合、またはイベントが中止になった場合は、委託料の変更対象とする。

イベント名	場 所	開催日	内 容
備えるフェア関連イベント	備えるフェア協賛店舗等	6～7月	ステージ、ブース、講演
備えるフェア関連イベント	備えるフェア協賛店舗等	1月	ステージ、ブース、講演

※ 各イベントは、現時点での予定であり、開催日、内容などが変更となる場合がある。

(2) マイ・タイムライン教材の作成・印刷・仕分け・梱包・配送

○マイ・タイムライン教材（全4種類）

- ・「風水害から命を守る ひろしまマイ・タイムライン（以下「風水害教材」という。）」
小学生1・2・3年生用（以下「低学年用」という。）及び
小学生4・5・6年生用（以下「高学年用」という。）の2種類
- ・「地震・津波から命を守る ひろしまマイ・タイムライン（以下「地震・津波教材」という。）」
小学生1・2・3年生用（以下「低学年用」という。）及び
小学生4・5・6年生用（以下「高学年用」という。）の2種類

ア 教材の印刷

発注者から受注者に提供する原稿を、次の「規格等」により印刷すること。なお、数量及び紙質等の規格については、直近の実績から次のとおりとするが、作成前に発注者に確認すること。

【規格等】

教材	区分	規格・仕様		印刷部数
風水害教材	低学年用	A4サイズ 8P	4C/4C、 マットコート紙、 110k	81,100部
	高学年用	A4サイズ 20P		85,270部
地震・津波教材	低学年用	A4サイズ 8P	4C/4C、 マットコート紙、 110k	81,100部
	高学年用	A4サイズ 20P		85,270部

- ・ A3両面を二つ折りし中綴じホッチキス止めとする。
- ・ 50冊に帯封等で結束・梱包し、低学年用は250冊ごとに、高学年用は100冊ごとにクラフト用紙等で梱包する。

イ 仕分け・梱包の内容、対象者及び配布時期

(ア) 仕分け・梱包

印刷した教材は、発注者が提供する配布先一覧をもとに、配送先ごとに必要な部数に仕分けし、梱包作業を行うこと。

【配送先及び梱包の内容の概要】

教材	配送先	教材区分	部数
風水害教材	小学校 454校	低学年用	78,610部
		高学年用	82,820部
	特別支援学校 20校	低学年用	990部
		高学年用	950部
地震・津波教材	小学校 454校	低学年用	78,610部
		高学年用	82,820部
	特別支援学校 20校	低学年用	990部
		高学年用	950部

- ・ 教材の配布先一覧は、別紙1を参照
- ・ 配布先一覧については、直近の実績を基に作成しているため、作業着手前に発注者と仕分け・梱包内容、配送先について、確認を行うこと。内容に変更が生じた場合は、変更の対象とする。
- ・ 梱包材は、受注者が調達すること。梱包材は破れ等による教材の破損等がないような強度のあるものとし、梱包材の規格等については、事前に発注者の了解を得ること。
- ・ 複数の教材を送付するため、各種教材が容易に判別できるように、梱包材に送り状を貼付し、教材の名称と教材種類を明示すること。
- ・ 本作業に係わる作業上必要と認められる梱包材、運搬機器、事務用機器及び事務用品・消耗品及び梱包機器消耗品等については、受注者が用意すること。

(イ) 配送時期

契約締結後、速やかに作業に取り掛かかり、令和8年4月30日（木）までに、各配送先へ届けること。

(ウ) 配送先等

発注者は、受注者に対して梱包作業に必要な次のデータ等を提供する。

- ・ 住所データ（宛名、郵便番号、住所、電話番号）
- ・ 対象ごとの発送数
- ・ その他作業に必要な資料

(エ) 送り状

- ・ 送り状は受注者が作成し、梱包材に貼り付けること。

(オ) 配送

- ・ 発注者が提供するデータに基づき、配送先ごとに教材を必要部数を仕分け、梱包したうえで、配送すること。
- ・ 配送に当たっては梱包材の破れ等による教材の破損等がないよう注意すること。
- ・ 教材の配送は宅配便をもって行うこととし、必要に応じ、発注者が配送状況の確認を行うことができる体制をとること。
- ・ 配送作業後の教材の残部は発注者に納品すること。

ウ 原稿の修正

教材の原稿について、発注者の指示に応じて文字等の修正を行うこと。修正は、マイ・タイムライン教材（全4種類）で合計20箇所程度を見込んでいる。なお、上記ア、イで印刷・配送する教材は、修正前の原稿による。

(3) 一斉防災教室

○ 企業・団体の参加申込の整理（4～6月）

学校・企業・団体の参加申込について、電子メール、FAX、郵送で受け付ける窓口を設置し、発注者から提供する広島県電子申請システムで受け付けた参加申し込みとともに、申し込み状況を一覧表に整理すること。申込状況については、発注者と協議の上、定期的に発注者に報告すること。一覧表はExcel形式によることとし、A3判で作成すること。（参加申込票、参加企業一覧表の様式例については資料3～資料5を参照）

なお、参加申込者には、教材のリンク先などを記載した受付完了メール又はFAXを申込日の翌日までに送信すること。（申込日の翌日が営業日でない場合は、次の営業日までで可）申込数は約700団体・個人を想定しているが、申込数の実績により変更の対象とする。なお、窓口の設置期間は、発注者から受注者に別途指示するが、参加申込み開始から約9週間程度とする。

(4) マイ・タイムラインの普及促進

○ 啓発物の印刷

マイ・タイムラインの普及促進に係る啓発物を印刷すること。

啓発物の原稿は発注者から受注者に提供する。

【規格等】

ア チラシ

規格・仕様：A4サイズ 両面 4C/4C マットコート紙 90 kg

数量：20,000部

納品：納品時期は発注者が別途指示する。

納品場所は、広島県危機管理監みんなで減災推進課

イ はがきサイズ三つ折り圧着はがき

規格：サイズ 圧着時 はがきサイズ 148mm×100mm 程度

展開時 148mm×290mm 程度

Z型圧着はがき UVニス圧着 6面
 紙質 マットコート紙 110kg 又は同等品
 刷色 4C/4C

数量：17,000部

備考：展開部分は、ずらし加工。

宛名は不要。

納品：納品時期は発注者が別途指示する。

納品場所は、広島県危機管理監みんなで減災推進課

(5) 備えるフェア（6月及び1月）

○ 備えるフェア販促物（全10種）

- ・ポスター（3種類）
- ・リーフレット（1種類）
- ・スイングポップ（2種類）
- ・レールポップ（3種類）
- ・トップボード（1種類）

ア 販促物の作成（デザイン検討）

備えるフェアの実施に当たり、店舗に掲示する販促物のデザイン等（1月分と令和9年度6月分のフェア2回分）を検討すること。なお、既存の販促物原稿の電子データは、発注者から受注者に提供する。

イ 販促物の印刷

ポスター等の6月と1月のフェア2回分を、発注者から受注者に提供する原稿、又は修正した原稿を、**別紙2**、**別紙3**の紙質等の規格及び数量により印刷すること。なお、数量及び紙質等の規格については、直近の実績から定めているが、作成前に発注者に確認すること。なお、印刷した販促物は、次に示す綴り方に沿って綴ること。印刷数量は実績により変更の対象とする。

【販促物の綴り方】

販促物	納品するときの綴り方
ポスター(3種類)	50部毎に帯封
リーフレット(1種類)	100部毎に色紙を挟む
スイングポップ(2種類)	100部毎に帯封
レールポップ(3種類)	100部毎に色紙を挟み、200部毎に帯封
トップボード(1種類)	25部毎にクラフト包装

- ・色紙の使用は必須ではなく、部数が判別可能な状態であれば、色紙以外の素材を用いても差し支えないものとする。

ウ 企業・団体の参加申込の整理（1月及び令和9年度6月実施分）

フェア実施の3か月前頃から、企業・団体のフェアへの参加申込について、電子メール、FAX、郵送で受け付ける窓口を設置し、申込状況を一覧表に整理すること。また、発注者から提供する、広島県電子申請システムで受け付けた参加申込についても、同一覧表に整理すること。なお、窓口の設置期間は、発注者から受注者に別途指示するが、参加申込み開始から約5週間程度とする。

申込状況については、発注者と協議の上、定期的に発注者に報告すること。なお、一覧表はExcel形式によることとし、A3判で作成すること。（申込票、参加企業一覧表の様式例

については資料6及び資料7を参照)

なお、令和8年度6月の参加申込状況は、発注者から受注者に提供する。

エ 備えるフェア販促物の仕分・配送

(ア) 仕分け・梱包・配送

印刷した販促物は、参加申込のあった企業・団体へ、配送先ごとに必要な部数に仕分けし、フェア初日の1か月程度前までにすること。ただし、フェア初日の1か月程度前以降に申込のあった企業・団体については、申込があった後、速やかに送付すればよいこととする。参加企業・団体によって、配送方法を指定する場合には、別途指示する。

(イ) 配送先等

配送先は直近の実績で、広島県内の786・951箇所の計1,737箇所を見込んでいるが、参加申込の実績により変更の対象とする。なお、参加企業から販促物の電子データの希望があった場合、送付先メールアドレスへ希望の電子データを送付する(送付先は直近の実績で、10・17件の計27件)。

(ウ) 送り状

- ・ 梱包物の中に、発注者が提供する送り状データ(A4サイズ1枚程度)を印刷して封入を行うこと。

(エ) 配送

- ・ 参加申込み又は発注者が提供するデータに基づき、配送先ごとに教材を必要部数を仕分け、梱包したうえで、配送すること。
- ・ 配送に当たっては梱包材の破れ等による教材の破損等がないよう注意すること。
- ・ 受注者は、発注者が配送状況の確認を行うことができる体制をとること。
- ・ 配送作業後の教材の残部は発注者に納品すること。なお、納品する際は、販促物ごとに、クラフト紙などの袋に入れて納品すること。また、納品する販促物が、上記の「納品するときの綴り方」に記載する部数に満たない場合は、帯封等に部数を明記すること。

(6) 一斉地震防災訓練

ア 啓発物等の原稿作成・印刷・発送

11月に実施する一斉地震防災訓練の取組の中で県民への周知に利用する啓発物を作成すること。なお、既存のチラシ原稿の電子データは、発注者から受注者に提供する。

発注者から受注者に提供する原稿又は修正した原稿を、次の「(ア)規格等」により印刷すること。なお、数量及び紙質等の規格については、直近の実績から次のとおりとするが、作成前に発注者に確認すること。

(ア) 規格等

チラシ

規格・仕様：A4サイズ両面、4C/4C、コート紙 57.5kg

数量：25,000部

備考：100枚毎に帯封等で結束・梱包し、500枚ごとにクラフト用紙等で梱包

(イ) 啓発物の配送

チラシ及び送り状について、各市町(23市町)や広島県内の団体、大学、公民館など約500箇所を見込んでいるが、実績により変更の対象とする。送付先については、受注後、発注者から指示をする。

また、残部となったチラシについては、発注者と協議の上、発注者が指定する場所に納品す

ること。なお、残部のうち一部（約 100 セット分）について、ホチキスによる編綴作業（チラシ・送り状）の上、納品すること。

梱包材は、受注者が調達すること。梱包材は破れ等による教材の破損等がないような強度のあるものとし、梱包材の規格等については、事前に発注者の了解を得ること。

イ 学校・企業・団体の参加申込の整理

学校・企業・団体の参加申込について、電子メール、FAX、郵送で受け付ける窓口を設置し、発注者から提供する広島県電子申請システムで受け付けた参加申し込みとともに、申し込み状況を一覧表に整理すること。申込状況については、発注者と協議の上、定期的に発注者に報告すること。また、一覧表はExcel形式によることとし、A3判で作成すること。（参加申込票、参加企業一覧表の様式例については資料8～資料10を参照）

また、参加申込者には、教材のリンク先などを記載した受付完了メール又はFAXを申込日の翌日までに送信すること。（申込日の翌日が営業日でない場合は、次の営業日までで可）申込数は約 500 団体・個人を想定しているが、申込数の実績により変更の対象とする。

なお、窓口の設置期間は、発注者から受注者に別途指示するが、参加申込み開始から約 5 週間程度とする。

ウ 教材の原稿作成・印刷・配送

一斉地震防災訓練で配布する、中・高校生・一般を対象とした「地震や津波への備え」について学べる教材（以下「地震・津波教材（一般用）」という。）について、原稿を作成し、規格等に示す部数を印刷し配送すること。

（ア）教材の作成・印刷

印刷・配布する教材の原稿は、発注者の指示に応じて用語や図・イラスト等の修正を行うこと。なお、既存の原稿の電子データは、発注者から受注者に提供する。

発注者から受注者に提供する原稿又は修正した原稿を、次の「規格等」により印刷すること。なお、数量及び紙質等の規格については、直近の実績から次のとおりとするが、作成前に発注者に確認すること。

ページ数や数量に変更が生じた場合は、変更の対象とする。

【規格等】

地震・津波教材（一般用）

規格・仕様：A4サイズ16P、4C/4C、マットコート紙、110kg

数量：180,500部

備考：A3両面を二つ折りし中綴じホッチキス止めとする。

50冊に帯封等で結束・梱包し、100冊ごとにクラフト用紙等で梱包。

（イ）教材の仕分け・梱包・送り状の封入

受注者は、県内の全中学校、高等学校、特別支援学校及び23市町に対して、「地震・津波教材（一般用）」及び（以下「教材等」という。）を合わせて、発注者が提供するデータに基づき、配送先ごとに必要な部数に仕分けし、梱包作業を行うこと。ほか、参加申込の際に教材を希望した者に対して、「地震・津波教材（一般用）」及び「地震・津波教材（低学年用）」、「地震・津波教材（高学年用）」を配送すること（送付先は令和7年度実績で計48箇所）。

なお、「地震・津波教材（低学年用）」、「地震・津波教材（高学年用）」は、発注者が保有する教材の残部を回収した上で配送すること。

【教材配送等業務の概要】

教材	配送先	件数	部数
----	-----	----	----

地震・津波教材 (一般用)	中学校	264校	85,470部
	高等学校	135校	79,300部
	特別支援学校	20校	2,800部
	市町	23箇所	11,500部
地震・津波教材 (高学年用)	教材を希望する上記以外の学校・企業・団体	計48箇所	2,300部
地震・津波教材 (低学年用)			500部
			500部

・教材に変更がなかった場合、受注者は、前年度までに印刷した発注者が保有する教材の残部を回収した上で、印刷する教材と併せて作業すること。

・梱包物の中に、発注者が提供する送り状データ（A4サイズ1枚程度）を印刷して封入を行うこと。

(ウ) 配送

配送先は、「別紙4」広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練教材配布先一覧」を参照。

配布先一覧については、直近の実績で作成している。作業着手前に県と仕分け・梱包内容、配送先について、確認を行うこと。内容に変更が生じた場合は、変更の対象とする。

配送に当たっては梱包材の破れ等による教材の破損等がないよう注意すること。

教材等の配送は宅配便をもって行うこととし、必要に応じ、発注者が配送状況の確認を行うことができる体制をとること。

配送作業後の教材の残部は、発注者と協議の上、発注者が指定する場所に納品すること。

3 打合せ等

(1) 打合せ

発注者から打合せを求められた場合、受注者は速やかに対応すること。

(2) 報告

受注者は、打合せ結果を記録にまとめ、発注者に速やかに提出すること。

4 成果物

全ての業務終了後、実施内容に関する報告書を作成し、提出すること。なお、報告書の内容については、提出前に発注者と協議すること。

また、業務で制作した啓発物、教材等については、電子データも提出すること。

5 契約に関する条件等

(1) 再委託等の制限

受注者は業務の一部を委託することができるが、その場合は再委託先ごとの業務の内容、工程表、再委託先の概要及びその体制を明記したものを事前に書面にて報告し、発注者の了解を得なければならない。

(2) 業務の履行に関する措置

発注者は、本業務(再委託した場合を含む。)の履行につき著しく不相当と認められるときは、受注者に対して、その理由を明示した書面により、必要な措置をとるべきことを要求することができる。

受注者は、上記要求があったときは、当該要求に係る事項について対応措置を決定し、その結果を要求のあった日から10日以内に発注者に書面で通知しなければならない。

(3) 成果品の利用(二次利用等)

本業務による成果品の著作権等一切の権利は発注者に帰属するものとし、また発注者は、本業務の成果品を自ら使用するために必要な範囲において、随時利用(加工を含む)できるものとする。

(4) 秘密の保持

受注者は、本業務(再委託をした場合を含む。)を通じて知り得た秘密を、契約の目的以外に利用し、又は第三者に提供してはならない。

また、本業務に関して知り得た秘密の漏えい、滅失、き損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。本契約終了後または本契約の解除後においても同様とする。

(5) 個人情報の保護

受注者は、本業務(再委託をした場合を含む。)を履行する上で個人情報を取り扱う場合は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を順守しなければならない。

(6) 広島県防災キャラクター「タスケ三兄弟」の使用

本業務にキャラクターを使用する場合は、広島県防災キャラクター「タスケ三兄弟」のイラストを無償で活用できるものとする。

6 関連サイト

ア 「みんなで減災」県民総ぐるみ運動ポータルサイト【広島県「みんなで減災」はじめの一步】

<https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/>

イ 広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動とは

<https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/about/>

ウ 「みんなで減災」推進大使

<https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/ambassador/>

エ ひろしまマイ・タイムライン特設サイト

<https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/mytimeline/>

オ わが家の避難計画(LINE版マイ・タイムライン)

https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/line_mytimeline/

カ 「みんなで減災」備えるフェア

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/sonaerufair.html>

キ 「みんなで減災」一斉地震防災訓練

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/isseijisin.html>

ク 「みんなで減災」一斉防災教室

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/249/isseikyoushitsu.html>